

2月
1日

池田町・池田高校と 非常災害時の学校開放協定を締結



神戸町と池田町・池田高校は、非常災害時における学校開放に関する協定を締結しました。池田高校のグラウンドを指定緊急避難所に、体育館を指定避難所として2町の町民が利用できるようになりました。新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、各避難所の受け入れ可能人数の大幅な減少が見込まれることから締結したものです。2つの町が1つの高校と協定を結ぶのは、県内初となります。

福祉医療費受給者証の 更新について

3月中旬に郵送する申請書に必要事項を記入し、福祉医療費受給者証の更新の手続きを行ってください。

◆対象者

- ・平成18年4月2日～平成19年4月1日生
(新高校生世代)
- ・平成27年4月2日～平成28年4月1日生
(新小学1年生)

◆日時

3月14日(月)～25日(金) 8:30～17:15
※土・日・祝日は除く
<夜間交付日>25日(金) ～19:30

◆場所

住民保険課 保険年金係(②番窓口)

◆持ち物

- 申請書 ●お子さまの保険証
- お子さま及び保護者の方の個人番号が分かるもの
- 申請者の身分証(運転免許証等)
- 福祉医療費受給者証

住民保険課 ☎ 27-0174

神戸町消防団だより



令和3年度もあと1か月となりました。コロナ禍においてもできる範囲での活動や訓練を行い、消防団員各々が成長できたと思います。今回は昨年4月に入団した団員のひとりに、1年間活動しての感想を書いてもらいましたので、その内容を掲載します。

1年間の消防団活動を通して得られたもの 第1分団団員

消防団に入団するまで、私は消防団に対して「操法」というイメージしか持っていませんでした。しかし、1年間の消防団活動を通じて、消防団活動が、自分・家族・そして町民の皆さんを守る為のものであることが分かり、イメージが大きく変わりました。

消防団では基本的なことから、災害を想定した訓練などを繰り返し行います。その積み重ねが災害現場での活動に非常に重要であると感じました。このように感じたのは、入団初日に火災が発生し、現場で火災の怖さを経験したことが大きいと思います。

入団初日であったため、私は消防車両の近くで待機していましたが、他の団員が消火活動を

している中でほとんど何もできず、無力さを痛感しました。1年間の活動で様々なことを学び、未熟ではありますが、今ならもっと役に立つことができると思います。この気持ちを忘れずに、日頃の訓練に取り組みたいと思います。また、団の活動を通して多くの人と出会い、友達や仲間が増えました。このつながりは一生の財産です。今後も大切にしていきたいと思います。

